

平成29年度「魅力あふれる高校づくり推進事業」

各学校における事業概要

山形県では県立学校に対して学校裁量予算を導入し、校長のリーダーシップのもとで行われる各校の課題解決に向けた特色ある教育活動を充実させることにより、魅力あふれる主体的な学校づくりを支援しています。

<西学区>

学校 番号	学校名	事業名	事業内容
			事業実施によって期待される効果
32	鶴岡南山添校	黒川能についての学習とそれに関わるボランティア活動	<p>1. 鶴岡市櫛引地域の黒川地区に500年以上伝承されてきた国の重要無形文化財である「黒川能」について学習する。それを通して、歴史と継承に関わる課題などの理解を深める。また、黒川能の上演に際して、地域の方々と関わりながら様々なボランティア活動を行う。</p> <p>①実際に能や狂言を鑑賞することで、生徒の感受性を豊かにする。また、黒川能の上演に際してボランティア活動を行い地域の方々に認められることで、自己肯定感や奉仕の精神が育つ。さらに、積極的に他の様々なボランティア活動に参加する姿勢や、地元に着する人材の育成が期待される。</p>
33	鶴岡北	多様な生き方に関する様々な情報を取捨選択、活用し人生設計して、決定できる力の育成。	<p>1. 1年次生き方講演会「地元企業説明会」 地域の活性化のために自分ができることを考えさせる。</p> <p>2. 1年次1日総合学習 1を踏まえて、実際に地元企業を見学し視野を広げさせる。</p> <p>3. 2年次生き方講演会「大学模擬授業」 1年次で考えた志を実現させるためには、どんな学問からのアプローチがあるのかを学ばせる。</p> <p>①高校生活を生涯にわたるキャリア形成の基盤の時期と自覚することで、より充実した毎日を送ろうと意欲が高まる。</p> <p>②人生-職業-大学・学部選択と高校生活がつながり、大学進学の意味を認識して、将来を見通して進路学習に主体的に取り組むようになる。</p>

学校 番号	学校名	事業名	事業内容
			事業実施によって期待される効果
34	鶴岡工業	地域に貢献できる生徒を育成するための工業教育の充実	<p>1. 工業教育充実に向けた改善策を実施するとともに、資格取得、課題研究をさらに充実させ、「鶴工ものづくり展示会」や「鶴工研究発表会」で生徒の学習成果を広く公開する。</p> <p>2. 夏季休業中に、大学での研究体験に2年生数名を派遣し、向学心や地元で学ぶことで郷土愛などを育み、キャリア形成の醸成につなげる。</p> <p>①本校の特色ある教育活動の一端を広く地域に公開することで、学校理解が図られ、地域ニーズの掘り起こしにつながる。</p> <p>②日頃の学習活動で身に付けた知識や技能・技術を地域社会に公開することで生徒の学ぶ意欲や活動意欲につながる。</p> <p>③教職員の資質向上や指導力、組織としての学校力につながる。</p> <p>④キャリア教育の一環として、生徒の生きる力や郷土愛をさらに育むことができる</p>
	鶴岡工業 (定時制)	鶴工定時 外へ出ようー未来につなぐ4年間 学び 体験 コミュニケーションー	<p>1. 学校見学と模擬授業の体験 上級学校の見学と模擬授業や講義等を体験する。</p> <p>2. 地域学習と地域交流の活動 地域について学習し、身近なボランティア活動を行う。</p> <p>①学校見学を通して高校卒業後の様々な可能性を知ることができ、進路を積極的に考えるようになる。</p> <p>②学習と高校生活への意欲が喚起される。</p> <p>③地域での活動を楽しみながら、地域を愛する心が養われる。</p>
36	加茂水産	学校の特色を生かし、地域に根ざした教育活動の実践	<p>1. スジエビの確保と生態調査及び情報収集</p> <p>2. 保育園・小学校との種苗放流、出前授業</p> <p>3. 地元の水産物を使った製品づくり・製品開発</p> <p>4. 庄内浜文化伝道師による講習会</p> <p>5. 鶴岡大産業まつり、県産業教育フェアへの参加</p> <p>6. 地元漁業体験による庄内の漁場調査</p> <p>7. 海洋教育促進拠点に向けた研究</p> <p>8. 漁業・養殖施設見学</p> <p>①水産・海洋における各分野の本校の取り組みを生かし、地域との絆を深め、海の恵みを活かす人とのネットワークが構築でき、地域社会に貢献できる心豊かなたくましい人間を育成することができる。</p>

学校 番号	学校名	事業名	事業内容
			事業実施によって期待される効果
35	鶴岡中央	一人ひとりの着実なキャリア形成	<p>&lt;普通科&gt;</p> <p>1. 大学訪問（オープンキャンパス参加）</p> <p>2. 協働的な学習によるテーマ別課題学習と発表</p> <p>&lt;総合学科&gt;</p> <p>1. 産業社会と人間や総合学習、課題研究における体験的・実践的な学習</p> <p>2. 地域の実態を知り、高校生として地域に貢献できることを考えさせる学習</p>
			<p>&lt;普通科&gt;</p> <p>①進路調べ学習の要点を理解でき、その後の自分の志望校決定に活用できる。</p> <p>②将来像の具体化や、現在の課題が明確になり、自ら目標や課題解決に向けて行動できる。</p> <p>&lt;総合学科&gt;</p> <p>①系列の学びをとおして、自己を理解し進路実現の目標を持つ</p> <p>②学びの成果を地域に発信することで総合学科に対する理解を深める。</p> <p>③系列間の連携をはかり協力することで、総合学科の学びを深化させる。</p>
37	庄内農業	地元産小麦と米粉を活用した本校生産物および加工品の商品開発	<p>1. 県産小麦を利用した加工品の開発と加工技術の習得を授業に取り入れ。また『活力あふれる学校づくり推進事業』を踏襲し米粉も利用したいと考えている</p> <p>2. 地域の精肉加工業者やパン製造の方々からの技術指導を受けながらの商品開発を目指す。</p> <p>3. 本校加工品（ベーコン、ソーセージ）の商品開発や地域への提供も視野に入れ活動し、本校生徒の加工技術の向上や商品開発への意欲向上の基礎とする。</p>
			<p>①地元産小麦を使った製品開発と販売を目指すことによって六次産業化への取り組みとなる。</p> <p>②本校加工品の開発に取り組みながら技術の習得につながる。</p>
38	庄内総合	自己実現を図るためのキャリア教育	<p>1. 高校3年間を見通しながら、系統的にコミュニケーション能力の向上を図る学習を実施する。そして、県内の大学、企業、関係機関等との連携を深めながら、本校生徒の実態を考慮した効果的な学習プログラムの検討を進める。</p> <p>2. キャリア総合1・2・3の授業の中で、1年次は「話す力・聞く力」の育成、2年次は「思いを伝える力」の育成、3年次は「面接に通じる表現力」の育成をテーマに展開する。</p>
			<p>①3年間を見通した系統的な「コミュニケーション能力」の育成事業を展開していくことで、生徒の中に豊かなコミュニケーション能力を育み、実社会における生徒一人ひとりの希望と適性に応じたキャリア形成を推進する。</p>

学校 番号	学校名	事業名	事業内容
			事業実施によって期待される効果
40	酒田西	個に応じたコース制の充実と探究学習を活かしたキャリア教育の実践	1. 英語コース：外部講師による講義 2. 芸術コース（美術）：美大まるごと体験合宿 3. 探究学習（理系コース）：山形大学農学部において農学を学ぶ 4. 探究学習：外部講師からプレゼンテーション方法を学ぶ
			①進路意識の向上と希望進路についての理解の深まり ②ものごとを広い視点と深い視点をもって見る態度・能力の育成 ③プレゼンテーション力の向上
	酒田西 （定時制）	コミュニケーション能力育成事業	1. 地域コミュニティセンター文化祭への参加 2. 食育（プランターによる野菜作り・調理実習） 3. 進路研修 4. 地域探訪
			①コミュニケーション能力の向上、社会性の育成 ②キャリアプランニング能力の向上
41	酒田光陵	「総合的な地域本部」設立プロジェクト	1. 酒田まつり等、地域行事への協力及び参加体制の拡充 2. 学校応援ボランティア（仮称）の創設と普及 3. 近隣小学校児童へのものづくり体験指導 ①酒田光陵生として、地域社会を支える一員という自覚が、自己肯定感とともに醸成される ②地域の人材の積極的活用や体験指導といった双方向の活動を通して、地域と学校との連携・協働がより一層強化される。
42	遊佐	社会的自立を目指し、キャリアデザインしよう	1. 新規に開講する学校設定科目の充実と授業支援 2. 外部講師によるキャリア学習 3. 人とつながる人間力の育成と向上 4. 外部講師とPTAによる模擬面接会 5. 総合学科における学習成果の発表 6. 「産業社会と人間」のまとめとして「私のライフプラン」作成
			①外部講師とPTA関係者を積極的に活用することで複眼的な思考を育み、キャリアデザインに取り組む主体性の向上と進路実現。 ②学ぶことに対する理解の深化と意欲の向上。 ③自他を大切に作る人間性の成長と自己肯定感の高まり。